

園芸科学科

心を込めて育てたカーネーション
カーネーション市を開催

飛騨高山高

母の日、感謝の花を

1日にカーネーション市

飛騨高山高校山田キャンパス（高山市山田町）園芸科学科の生徒が育てたカーネーションを販売する「カーネーション市」が、5月1日午後2時から同キャンパス草花温室で開催される。22日には、生徒がPR

のために岐阜新聞・岐阜放送ひだ高山総局を訪れた。

同市は毎年、母の日の前に開催。カーネーションは同科草花専攻の2、3年生8人が、昨年12月から育ててきた。葉が重ならないよう、温室内での鉢の間隔に気を配り、温度調節

をしながら開花時期を調整した。

いずれも3年生の嶋瀬結也さん（17）、雨澤美夢さん（17）、戸谷日葵さん（17）は「心を込めて丁寧に育てた。ぜひ買いに来てほしい。購入後は、日当たりの良い窓際に飾って」と話した。約350鉢を1鉢600円で販売する。色は赤やピンクのほか、時間の経過とともにピンクから白へと変化するものなど3種類。販売会の詳細は同校ホームページで。問い合わせは同科、電話0577（33）1060。（平田成範）



カーネーション市への来場を呼びかける（左から）嶋瀬結也さん、雨澤美夢さん、戸谷日葵さん＝岐阜新聞・岐阜放送ひだ高山総局

w